



## 2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 山形銀行

上場取引所 東

コード番号 8344 URL <https://www.yamagatabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 英司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 石沢 卓司

TEL 023-623-1221

四半期報告書提出予定日 2023年11月21日

配当支払開始予定日

2023年12月5日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	26,000	8.7	2,451	52.6	1,563	54.8
2023年3月期中間期	28,473	32.7	5,166	72.9	3,459	70.4

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 1,744百万円 ( %) 2023年3月期中間期 21,190百万円 ( %)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	48.86	
2023年3月期中間期	108.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
2024年3月期中間期	3,124,438	131,422	4.2	10.46
2023年3月期	3,144,460	133,729	4.2	10.73

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 131,246百万円 2023年3月期 133,554百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		17.50		17.50	35.00
2024年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,800	3.2	2,600	53.0	1,400	59.2	43.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	32,500,000 株	2023年3月期	32,500,000 株
期末自己株式数	2024年3月期中間期	507,143 株	2023年3月期	506,677 株
期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	31,993,221 株	2023年3月期中間期	31,986,158 株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	23,247	9.2	2,778	48.4	2,051	46.3
2023年3月期中間期	25,593	38.4	5,387	77.2	3,819	68.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2024年3月期中間期	64.14
2023年3月期中間期	119.43

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
2024年3月期中間期	3,111,067	122,491	3.9	10.01
2023年3月期	3,130,721	124,236	4.0	10.25

(参考)自己資本 2024年3月期中間期 122,491百万円 2023年3月期 124,236百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,600	4.5	2,300	53.9	1,500	54.4	46.88

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期連結会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
3. 中間財務諸表 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	11
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	12

【説明資料】 2024年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（以下「中間期」という。）におけるわが国経済は、総じてみれば緩やかな持ち直しの動きをたどりました。物価上昇によって家計・企業への下押しが継続するなかにあっても、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、今年5月に季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に変更となったことなどをうけて、経済正常化の動きが強まり、個人消費や設備投資は緩やかな増加傾向をたどりました。また、半導体不足の緩和による自動車を中心とした輸出の持ち直しや、インバウンドの回復も経済の持ち直しを下支えしました。

当行グループの主要営業基盤である山形県内経済につきましても、主力の電子部品・デバイスの増勢一巡などから、企業の生産活動は一進一退の動きとなったものの、個人消費を中心に総じてみれば持ち直しの動きをたどりました。

金融面をみますと、短期金利が引き続きマイナス圏内で推移する一方、長期金利は、7月に日本銀行が許容変動幅を1%まで拡大したことを受けて急上昇し、10年物国債利回りは期末には一時0.77%と10年ぶりの高水準となりました。一方、円相場は、米国金利の上昇をうけて再び円安ドル高傾向が強まり、期末にかけては1ドル=149円台と直近では2022年10月に次ぐ円安水準となりました。こうしたなか、日経平均株価は、経済正常化の動きを好感して上昇し、6月以降は31,000円～33,000円圏内で推移しました。

このような経営環境のもと、当行グループは、株主の皆さまはもとより、お客さまのご支援のもと、役職員一体となり一層の経営体質強化と業績向上努力を継続しました結果、当中間期は次のような業績をおさめることができました。

経常収益は、国債等債券売却益などのその他業務収益の減少を主な要因として、前年同期比24億73百万円減収の260億0百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の増加を主因に前年同期比2億42百万円増加し、235億49百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比27億15百万円減益の24億51百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同18億96百万円減益の15億63百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における連結財政状態につきましては以下のとおりとなりました。

① 預金等

預金ならびに譲渡性預金については、公金預金の減少などから、当中間期中201億円減少し、中間期末残高は2兆8,060億円となりました。また、預かり金融資産については、生命保険の増加を主因に、全体では当中間期中204億円増加し、中間期末残高は3,240億円となりました。

② 貸出金

貸出金については、当中間期中798億円増加し、中間期末残高は1兆8,733億円となりました。法人向け貸出や国・地方公共団体向け貸出が増加しました。

③ 有価証券

有価証券については、地方債や投資信託等のその他の証券が減少したことなどから、当中間期中43億円減少し、中間期末残高は9,729億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、有価証券運用において、ポートフォリオの入れ替えにともなう有価証券売却損の計上等を見込み、2023年10月27日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を開示し、連結・個別ともに業績予想を修正しております。

2023年10月27日の公表値からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	249,798	145,904
コールローン及び買入手形	20,793	22,733
買入金銭債権	5,449	6,500
金銭の信託	9,534	13,283
有価証券	977,273	972,909
貸出金	1,793,470	1,873,323
外国為替	899	980
その他資産	46,761	46,895
有形固定資産	16,758	16,921
無形固定資産	3,849	3,687
退職給付に係る資産	3,412	3,598
繰延税金資産	10,613	12,036
支払承諾見返	14,488	14,379
貸倒引当金	△8,643	△8,715
資産の部合計	3,144,460	3,124,438
<b>負債の部</b>		
預金	2,746,286	2,701,258
譲渡性預金	79,889	104,797
コールマネー及び売渡手形	13,353	5,235
債券貸借取引受入担保金	20,431	25,723
借入金	119,858	121,041
外国為替	46	61
その他負債	14,658	18,757
役員賞与引当金	22	11
退職給付に係る負債	51	50
役員退職慰労引当金	12	15
株式報酬引当金	97	109
睡眠預金払戻損失引当金	82	71
偶発損失引当金	236	289
利息返還損失引当金	56	56
繰延税金負債	49	51
再評価に係る繰延税金負債	1,107	1,107
支払承諾	14,488	14,379
負債の部合計	3,010,730	2,993,015
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	128,946	129,947
自己株式	△881	△882
株主資本合計	150,288	151,289
その他有価証券評価差額金	△18,150	△21,537
繰延ヘッジ損益	△598	△439
土地再評価差額金	972	972
退職給付に係る調整累計額	1,041	961
その他の包括利益累計額合計	△16,734	△20,042
非支配株主持分	175	175
純資産の部合計	133,729	131,422
負債及び純資産の部合計	3,144,460	3,124,438

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	28,473	26,000
資金運用収益	16,965	16,764
(うち貸出金利息)	8,265	9,248
(うち有価証券利息配当金)	8,464	7,387
役務取引等収益	3,825	3,973
その他業務収益	6,182	3,486
その他経常収益	1,499	1,776
経常費用	23,306	23,549
資金調達費用	1,488	3,064
(うち預金利息)	943	1,381
役務取引等費用	1,236	1,234
その他業務費用	8,803	8,092
営業経費	10,633	10,478
その他経常費用	1,144	678
経常利益	5,166	2,451
特別利益	1	-
固定資産処分益	1	-
特別損失	202	198
固定資産処分損	202	198
税金等調整前中間純利益	4,965	2,253
法人税、住民税及び事業税	1,144	593
法人税等調整額	358	96
法人税等合計	1,502	689
中間純利益	3,462	1,563
非支配株主に帰属する中間純利益 又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	2	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	3,459	1,563

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	3,462	1,563
その他の包括利益	△24,652	△3,307
その他有価証券評価差額金	△25,034	△3,386
繰延ヘッジ損益	458	159
退職給付に係る調整額	△76	△80
中間包括利益	△21,190	△1,744
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△21,193	△1,744
非支配株主に係る中間包括利益	2	△0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,008	10,215	126,679	△901	148,002
当中間期変動額					
剰余金の配当			△642		△642
親会社株主に帰属する中間純利益			3,459		3,459
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				20	20
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,817	20	2,837
当中間期末残高	12,008	10,215	129,496	△880	150,839

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,315	△1,174	1,009	1,305	7,455	170	155,628
当中間期変動額							
剰余金の配当							△642
親会社株主に帰属する中間純利益							3,459
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							20
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△25,034	458	—	△76	△24,652	2	△24,650
当中間期変動額合計	△25,034	458	—	△76	△24,652	2	△21,812
当中間期末残高	△18,719	△716	1,009	1,228	△17,197	173	133,815



当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,008	10,215	128,946	△881	150,288
当中間期変動額					
剰余金の配当			△562		△562
親会社株主に帰属する中間純利益			1,563		1,563
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	1,000	△0	1,000
当中間期末残高	12,008	10,215	129,947	△882	151,289

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△18,150	△598	972	1,041	△16,734	175	133,729
当中間期変動額							
剰余金の配当							△562
親会社株主に帰属する中間純利益							1,563
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,386	159	-	△80	△3,307	△0	△3,307
当中間期変動額合計	△3,386	159	-	△80	△3,307	△0	△2,307
当中間期末残高	△21,537	△439	972	961	△20,042	175	131,422

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	249,789	145,898
コールローン	20,793	22,733
買入金銭債権	5,179	6,189
金銭の信託	9,534	13,283
有価証券	978,271	973,897
貸出金	1,801,193	1,881,856
外国為替	899	980
その他資産	26,338	25,821
その他の資産	26,338	25,821
有形固定資産	16,448	16,619
無形固定資産	3,820	3,662
前払年金費用	1,913	2,215
繰延税金資産	10,805	12,178
支払承諾見返	13,574	13,558
貸倒引当金	△7,841	△7,826
<b>資産の部合計</b>	<b>3,130,721</b>	<b>3,111,067</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,748,306	2,703,013
譲渡性預金	83,939	108,837
コールマネー	13,353	5,235
債券貸借取引受入担保金	20,431	25,723
借入金	115,965	117,897
外国為替	46	61
その他負債	9,321	12,659
リース債務	24	23
資産除去債務	262	239
その他の負債	9,034	12,396
役員賞与引当金	22	11
株式報酬引当金	97	109
睡眠預金払戻損失引当金	82	71
偶発損失引当金	236	289
再評価に係る繰延税金負債	1,107	1,107
支払承諾	13,574	13,558
<b>負債の部合計</b>	<b>3,006,485</b>	<b>2,988,575</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	4,932	4,932
資本準備金	4,932	4,932
利益剰余金	125,974	127,463
利益準備金	7,076	7,076
その他利益剰余金	118,897	120,387
別途積立金	114,520	116,020
繰越利益剰余金	4,377	4,367
自己株式	△881	△882
株主資本合計	142,033	143,522
その他有価証券評価差額金	△18,171	△21,564
繰延ヘッジ損益	△598	△439
土地再評価差額金	972	972
評価・換算差額等合計	△17,797	△21,030
純資産の部合計	124,236	122,491
負債及び純資産の部合計	3,130,721	3,111,067

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	25,593	23,247
資金運用収益	17,560	17,545
(うち貸出金利息)	8,267	9,252
(うち有価証券利息配当金)	9,061	8,168
役務取引等収益	3,258	3,413
その他業務収益	3,079	519
その他経常収益	1,694	1,768
経常費用	20,205	20,468
資金調達費用	1,478	3,055
(うち預金利息)	943	1,381
役務取引等費用	1,606	1,600
その他業務費用	6,016	5,465
営業経費	9,978	9,812
その他経常費用	1,126	534
経常利益	5,387	2,778
特別利益	1	-
特別損失	202	198
税引前中間純利益	5,185	2,580
法人税、住民税及び事業税	961	415
法人税等調整額	404	113
法人税等合計	1,365	528
中間純利益	3,819	2,051

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	12,008	4,932	4,932	7,076	114,520	2,257	123,853
当中間期変動額							
剰余金の配当						△642	△642
中間純利益						3,819	3,819
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	3,177	3,177
当中間期末残高	12,008	4,932	4,932	7,076	114,520	5,435	127,031

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△901	139,893	6,292	△1,174	1,009	6,127	146,021
当中間期変動額							
剰余金の配当		△642					△642
中間純利益		3,819					3,819
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	20	20					20
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△25,031	458	—	△24,573	△24,573
当中間期変動額合計	20	3,197	△25,031	458	—	△24,573	△21,375
当中間期末残高	△880	143,091	△18,738	△716	1,009	△18,445	124,645

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	12,008	4,932	4,932	7,076	114,520	4,377	125,974
当中間期変動額							
剰余金の配当						△562	△562
中間純利益						2,051	2,051
別途積立金の積立					1,500	△1,500	-
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	1,500	△10	1,489
当中間期末残高	12,008	4,932	4,932	7,076	116,020	4,367	127,463

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△881	142,033	△18,171	△598	972	△17,797	124,236
当中間期変動額							
剰余金の配当		△562					△562
中間純利益		2,051					2,051
別途積立金の積立		-					-
自己株式の取得	△0	△0					△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△3,393	159	-	△3,233	△3,233
当中間期変動額合計	△0	1,489	△3,393	159	-	△3,233	△1,744
当中間期末残高	△882	143,522	△21,564	△439	972	△21,030	122,491

2024 年 3 月 期  
第 2 四 半 期 決 算 説 明 資 料

株式会社 山形銀行



【2024年3月期 第2四半期決算説明資料】

〔 目 次 〕

I 2024年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益の状況	単	.....	2
2. 主要勘定	単	.....	3
3. 自己資本比率(国内基準)	単	.....	4
4. 金融再生法開示債権	単	.....	5
5. 2024年3月期通期業績の見通し	単・連	.....	5

II 2024年3月期 第2四半期決算の計数

1. 損益の状況	単・連	.....	6
2. 業務純益	単	.....	8
3. 利鞘(全店、国内)	単	.....	8
4. 有価証券関係損益	単	.....	8
5. 有価証券の評価損益	単・連	.....	9
6. 預金、貸出金の残高	単	.....	10
(参考)預かり金融資産残高	単	.....	10
7. ROE	単	.....	10
(参考)ROA、OHR	単	.....	10
8. 自己資本比率(国内基準)	単・連	.....	11
9. 退職給付費用	単	.....	11

III 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	12
2. 貸倒引当金の状況	単・連	.....	13
3. 金融再生法開示債権	単・連	.....	14
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単	.....	14
(参考)金融再生法開示債権の保全内訳	単	.....	14
(参考)自己査定と開示債権との比較	単	.....	15
5. 業種別貸出金状況等			
(1)業種別貸出金	単	.....	16
(2)業種別リスク管理債権	単	.....	16

I 2024年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益の状況【単体】

- 経常収益……232億47百万円(前年同期比23億46百万円減)  
 国債等債券売却益等のその他業務収益が減少したことなどから、経常収益は前年同期比23億46百万円の減収となりました。
- 業務純益……19億41百万円(前年同期比27億92百万円減)  
 資金利益やその他業務利益が減少したことなどから、業務純益は前年同期比27億92百万円の減益となりました。
- 経常利益……27億78百万円(前年同期比26億8百万円減)  
 業務純益の減少に伴い、経常利益は前年同期比26億8百万円の減益となりました。
- 中間純利益……20億51百万円(前年同期比17億68百万円減)  
 経常利益の減少に伴い、中間純利益は前年同期比17億68百万円の減益となりました。

(単位：百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
1 経常収益	23,247	△2,346	25,593
2 業務粗利益	11,364	△3,432	14,797
3 (コア業務粗利益)	14,381	△2,895	17,277
4 資金利益	14,497	△1,584	16,082
5 役務取引等利益	1,813	161	1,652
6 その他業務利益	△4,945	△2,009	△2,936
7 うち債券関係損益 ①	△3,015	△535	△2,479
8 うち金融派生商品損益(債券関係)②	△1	△1	-
9 経費(除く臨時処理分)	9,905	△158	10,063
10 うち人件費	4,872	37	4,835
11 うち物件費	4,311	△65	4,376
12 実質業務純益	1,459	△3,274	4,734
13 コア業務純益	4,476	△2,737	7,213
14 除く投資信託解約損益	2,318	△2,302	4,620
15 一般貸倒引当金繰入額(A)	△481	△481	-
16 業務純益	1,941	△2,792	4,734
17 臨時損益	844	191	653
18 うち株式等関係損益 ③	1,431	1,205	226
19 うち不良債権処理額(B)	620	572	47
20 うち貸倒引当金戻入益(C)	-	△441	441
21 経常利益	2,778	△2,608	5,387
22 特別損益	△198	3	△201
23 うち固定資産処分損益	△198	3	△201
24 税引前中間純利益	2,580	△2,605	5,185
25 法人税、住民税及び事業税	415	△545	961
26 法人税等調整額	113	△291	404
27 法人税等合計	528	△836	1,365
28 中間純利益	2,051	△1,768	3,819
29 有価証券関係損益(①+②+③)	△1,585	668	△2,253
30 与信関係費用((A)+(B)-(C))	138	532	△393

- (注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)  
 3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)  
 4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

○ 貸出金は、一般貸出や国・地方公共団体向けが増加したことなどから、前年同期比1,539億円増加し、1兆8,818億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 貸出金	1,881,856	80,663	153,953	1,801,193	1,727,903
2 一般貸出	916,579	41,700	59,027	874,879	857,552
3 個人向け	588,231	3,841	4,240	584,390	583,991
4 うち住宅ローン	554,065	3,205	3,992	550,860	550,073
5 国・地方公共団体向け	377,046	35,122	90,686	341,924	286,360
<b>【参考】</b>					
6 中小企業等貸出残高	1,139,892	20,785	21,769	1,119,107	1,118,123

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。  
2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金を含む)

○ 預金ならびに譲渡性預金は、金融機関預金は減少したものの、法人預金や個人預金が増加したことなどから、前年同期比63億円増加し、2兆8,118億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,811,851	△20,394	6,333	2,832,245	2,805,518
2 法人預金	669,654	26,069	16,360	643,585	653,294
3 個人預金	1,870,505	24,924	42,964	1,845,581	1,827,541
4 公金預金	223,901	△43,809	13,290	267,710	210,611
5 金融機関預金	47,790	△27,576	△66,280	75,366	114,070

(3) 預かり金融資産の状況

○ 預かり金融資産は、投資信託や生命保険が増加したことなどから、全体では前年同期比256億円増加し、3,240億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 預かり金融資産	324,025	20,485	25,613	303,540	298,412
2 投資信託	76,478	7,606	9,308	68,872	67,170
3 公共債	31,745	△1,445	4,408	33,190	27,337
4 生命保険	215,802	14,324	11,897	201,478	203,905

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

- 有価証券は、国債や地方債が減少したことなどから、前年同期比587億円減少し、9,738億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、金利上昇等の影響を受け、前年同期比41億円減少し、311億円の評価損となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 有価証券	973,897	△4,374	△58,784	978,271	1,032,681
2 国債	105,777	14,033	△54,242	91,744	160,019
3 地方債	173,785	△8,122	△14,900	181,907	188,685
4 社債	127,224	△1,558	1,636	128,782	125,588
5 株式	33,674	3,459	1,560	30,215	32,114
6 その他の証券	533,435	△12,185	7,162	545,620	526,273
7 うち外貨建外国証券	103,730	7,830	△31,650	95,900	135,380

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
8 有価証券	△31,138	△4,949	△4,156	△26,189	△26,982
9 株式	15,940	3,750	4,425	12,190	11,515
10 債券	△12,117	△6,640	△7,152	△5,477	△4,965
11 その他	△34,960	△2,059	△1,428	△32,901	△33,532

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

- 算出上の分子となる自己資本の額は、一般貸倒引当金等コア資本に係る基礎項目の減少により、前年同期比3億円減少し、1,405億円となりました。
- 分母となるリスク・アセット等は、貸出金や投資信託の残高が増加したことなどから、前年同期比596億円増加し、1兆4,026億円となりました。
- この結果、自己資本比率は前年同期比0.48ポイント低下し、10.01%となりました。

(単位:百万円、%)

	2023年9月末 [速報値]	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 自己資本比率(単体)	10.01	△0.24	△0.48	10.25	10.49
2 自己資本の額	140,532	952	△373	139,580	140,905
3 コア資本に係る基礎項目	145,734	1,003	△353	144,731	146,087
4 コア資本に係る調整項目(△)	5,201	50	20	5,151	5,181
5 リスク・アセット等(A)	1,402,635	42,066	59,683	1,360,569	1,342,952
6 所要自己資本額(A×4%)	56,105	1,683	2,387	54,422	53,718
(参考)					
7 自己資本比率(連結)	10.46	△0.27	△0.48	10.73	10.94

4. 金融再生法開示債権【単体】

- 金融再生法に基づく開示債権額(単体)は、厳格な基準に基づいた自己査定を実施するとともに、引き続きお取引先の経営改善支援に積極的に取り組みました結果、中間期末残高は218億円となりました。
- 総与信に占める不良債権比率(単体)は、前年同期比0.07ポイント低下の1.13%となり、引き続き良好な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月期比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,745	1,119	1,070	2,626	2,675
2 危険債権	11,087	△434	40	11,521	11,047
3 要管理債権	7,012	△1,001	△468	8,013	7,480
4 開示債権合計(A)	21,845	△316	643	22,161	21,202
5 総与信合計(B)	1,917,663	80,643	153,479	1,837,020	1,764,184
6 不良債権比率(A)/(B)	1.13	△0.07	△0.07	1.20	1.20

5. 2024年3月期通期業績の見通し

- 2024年3月期通期の業績(単体)については、有価証券運用において、ポートフォリオの入れ替えにともなう有価証券売却損の計上等を見込み、経常利益は23億円、当期純利益は15億円と前年比減益の見通しとしております。
- なお、2023年10月27日に業績予想の修正について公表いたしました通り、2023年5月12日に公表いたしました通期業績予想について、単体の経常収益は+96億円、経常利益は△25億円、当期純利益は△17億円、連結の経常収益は+88億円、経常利益は△29億円、親会社株主に帰属する当期純利益は△21億円とそれぞれ修正しております。

(単位:百万円、%)

	2024年3月期	2023年3月期比		2023年3月期
	通期予想	増減額	増減率	実績
【単体】				
1 経常収益	46,600	2,022	4.5	44,578
2 業務純益	△2,300	△6,970	△149.3	4,670
3 経常利益	2,300	△2,684	△53.9	4,984
4 当期純利益	1,500	△1,788	△54.4	3,288
5 (与信関係費用)	100	305	-	△205
【連結】				
6 経常収益	52,800	1,616	3.2	51,184
7 経常利益	2,600	△2,937	△53.0	5,537
8 親会社株主に帰属する当期純利益	1,400	△2,035	△59.2	3,435

II 2024年3月期 第2四半期決算の計数

1. 損益の状況【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
業 務 粗 利 益	11,364	△ 3,432	14,797
( コ ア 業 務 粗 利 益 )	( 14,381 )	( △ 2,895 )	( 17,277 )
国 内 業 務 粗 利 益	13,742	△ 2,161	15,904
資 金 利 益	13,718	△ 1,290	15,009
役 務 取 引 等 利 益	1,820	163	1,657
そ の 他 業 務 利 益	△ 1,796	△ 1,034	△ 762
国 際 業 務 粗 利 益	△ 2,377	△ 1,270	△ 1,107
資 金 利 益	778	△ 293	1,072
役 務 取 引 等 利 益	△ 7	△ 1	△ 5
そ の 他 業 務 利 益	△ 3,149	△ 974	△ 2,174
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	9,905	△ 158	10,063
人 件 費	4,872	37	4,835
物 件 費	4,311	△ 65	4,376
税 金	720	△ 130	851
実 質 業 務 純 益	1,459	△ 3,274	4,734
( コ ア 業 務 純 益 )	( 4,476 )	( △ 2,737 )	( 7,213 )
( 投資信託解約損益を除くコア業務純益)	( 2,318 )	( △ 2,302 )	( 4,620 )
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ( A )	△ 481	△ 481	-
業 務 純 益	1,941	△ 2,792	4,734
うち債券関係損益(5勘定戻)①	△ 3,015	△ 535	△ 2,479
うち金融派生商品損益(債券関係)②	△ 1	△ 1	-
臨 時 損 益	844	191	653
株 式 等 関 係 損 益 ( 3 勘 定 戻 ) ③	1,431	1,205	226
株 式 等 売 却 益	1,499	525	974
株 式 等 売 却 損	68	△ 676	745
株 式 等 償 却	-	△ 3	3
不 良 債 権 処 理 額 ( B )	620	572	47
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	492	492	-
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	52	42	10
信 用 保 証 協 会 責 任 共 有 制 度 負 担 金	75	38	37
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ( C )	-	△ 441	441
退 職 給 付 費 用	△ 115	△ 5	△ 110
そ の 他 臨 時 損 益	△ 82	△ 5	△ 77
経 常 利 益	2,778	△ 2,608	5,387
特 別 損 益	△ 198	3	△ 201
うち固定資産処分損益	△ 198	3	△ 201
税 引 前 中 間 純 利 益	2,580	△ 2,605	5,185
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	415	△ 545	961
法 人 税 等 調 整 額	113	△ 291	404
法 人 税 等 合 計	528	△ 836	1,365
中 間 純 利 益	2,051	△ 1,768	3,819
有 価 証 券 関 係 損 益 ( ① + ② + ③ )	△ 1,585	668	△ 2,253
与 信 関 係 費 用 ( ( A ) + ( B ) - ( C ) )	138	532	△ 393

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

2. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
連結粗利益	11,839	△ 3,605	15,444
資金利益	13,706	△ 1,769	15,476
役務取引等利益	2,738	149	2,588
その他業務利益	△ 4,606	△ 1,985	△ 2,620
営業経費	10,478	△ 155	10,633
貸倒償却引当費用	278	452	△ 173
貸出金償却	14	△ 1	15
個別貸倒引当金繰入額	480	795	△ 314
債権売却損等	3	1	1
一般貸倒引当金繰入額	△ 347	△ 423	76
偶発損失引当金繰入額	52	42	10
信用保証協会責任共有制度負担金	75	38	37
株式等関係損益	1,431	1,205	226
その他	△ 55	△ 11	△ 43
経常利益	2,451	△ 2,715	5,166
特別損益	△ 198	3	△ 201
税金等調整前中間純利益	2,253	△ 2,711	4,965
法人税、住民税及び事業税	593	△ 550	1,144
法人税等調整額	96	△ 261	358
法人税等合計	689	△ 812	1,502
中間純利益	1,563	△ 1,899	3,462
非支配株主に帰属する中間純利益	△ 0	△ 2	2
親会社株主に帰属する中間純利益	1,563	△ 1,896	3,459

(注)連結粗利益=資金運用収支+役務取引等収支+その他業務収支

(参考)

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
連結業務純益	1,613	△ 2,899	4,513

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
連結子会社数	8	-	8
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
(1)実質業務純益	1,459	△ 3,274	4,734
職員一人当たり(千円)	1,350	△ 2,884	4,234
(2)業務純益	1,941	△ 2,792	4,734
職員一人当たり(千円)	1,796	△ 2,438	4,234

(注)職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位:%)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
(1)資金運用利回 (A)	1.15	0.01	1.14
貸出金利回	1.01	0.05	0.96
有価証券利回	1.61	△ 0.10	1.71
(2)資金調達原価 (B)	0.86	0.12	0.74
預金等利回	0.10	0.03	0.07
(3)預貸金利鞘	0.21	0.03	0.18
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.28	△ 0.12	0.40

(国内)

(単位:%)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
(1)資金運用利回 (A)	0.94	△ 0.10	1.04
貸出金利回	0.86	△ 0.05	0.91
有価証券利回	1.43	△ 0.21	1.64
(2)資金調達原価 (B)	0.69	0.00	0.69
預金等利回	0.00	△ 0.00	0.00
(3)預貸金利鞘	0.15	△ 0.03	0.18
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.25	△ 0.10	0.35

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
債券関係損益(5勘定戻)	△ 3,015	△ 535	△ 2,479
売却益	516	△ 2,562	3,079
償還益	-	-	-
売却損	3,501	△ 2,057	5,559
償還損	-	-	-
償却	30	30	-
金融派生商品損益(債券関係)	△ 1	△ 1	-
株式等関係損益(3勘定戻)	1,431	1,205	226
売却益	1,499	525	974
売却損	68	△ 676	745
償却	-	△ 3	3
合計	△ 1,585	668	△ 2,253



5. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社・関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 14	△ 117	69	84	103	132	28
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 31,138	△ 4,949	24,089	55,227	△ 26,189	19,322	45,511
株式	15,940	3,750	16,152	212	12,190	12,561	371
債券	△ 12,117	△ 6,640	537	12,655	△ 5,477	938	6,416
その他	△ 34,960	△ 2,059	7,399	42,359	△ 32,901	5,822	38,724
合計	△ 31,152	△ 5,067	24,159	55,312	△ 26,085	19,454	45,540
株式	15,940	3,750	16,152	212	12,190	12,561	371
債券	△ 12,132	△ 6,758	607	12,740	△ 5,374	1,070	6,444
その他	△ 34,960	△ 2,059	7,399	42,359	△ 32,901	5,822	38,724

【連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 14	△ 117	69	84	103	132	28
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 31,096	△ 4,939	24,131	55,227	△ 26,157	19,354	45,511
株式	15,981	3,760	16,193	212	12,221	12,593	371
債券	△ 12,117	△ 6,640	537	12,655	△ 5,477	938	6,416
その他	△ 34,960	△ 2,059	7,399	42,359	△ 32,901	5,822	38,724
合計	△ 31,111	△ 5,057	24,200	55,312	△ 26,054	19,486	45,540
株式	15,981	3,760	16,193	212	12,221	12,593	371
債券	△ 12,132	△ 6,758	607	12,740	△ 5,374	1,070	6,444
その他	△ 34,960	△ 2,059	7,399	42,359	△ 32,901	5,822	38,724

6. 預金、貸出金の残高

(1) 末残・平残【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
預金等 (末残)	2,811,851	△ 20,394	6,333	2,832,245	2,805,518
(平残)	2,844,074	44,727	12,283	2,799,347	2,831,791
貸出金 (末残)	1,881,856	80,663	153,953	1,801,193	1,727,903
(平残)	1,836,454	102,327	111,294	1,734,127	1,725,160

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

(参考) 預かり金融資産残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
投資信託 (末残)	76,478	7,606	9,308	68,872	67,170
公共債 (末残)	31,745	△ 1,445	4,408	33,190	27,337
生命保険 (末残)	215,802	14,324	11,897	201,478	203,905
合計	324,025	20,485	25,613	303,540	298,412

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(2) 住宅ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
住宅ローン残高	554,065	3,205	3,992	550,860	550,073

(3) 中小企業等貸出残高、貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,139,892	20,785	21,769	1,119,107	1,118,123
中小企業等貸出比率	60.57	△ 1.56	△ 4.14	62.13	64.71

(注) 中小企業等貸出は個人向け貸出を含んでおります。

7. ROE【単体】

(単位:%)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
実質業務純益ベース	2.36	△ 4.62	6.98
業務純益ベース	3.14	△ 3.84	6.98
中間純利益ベース	3.32	△ 2.31	5.63

(注) 分母となる純資産平均残高は、(期首純資産の部+期末純資産の部)÷2としております。

(参考) ROA、OHR【単体】

(単位:%)

	2023年9月期		2022年9月期
		前年同期比	
ROA(実質業務純益ベース)	0.09	△ 0.20	0.29
ROA(業務純益ベース)	0.12	△ 0.17	0.29
OHR	87.16	19.15	68.01
コアOHR	68.87	10.62	58.25

(注) 分母となる総資産平均残高は、「支払承諾見返」控除後の(期首資産の部+期末資産の部)÷2としております。

8. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	[速報値]	2023年3月末比		
自己資本比率(単体)	10.01	△ 0.24	△ 0.48	10.25
コア資本に係る基礎項目	145,734	1,003	△ 353	144,731
普通株式に係る株主資本	142,960	1,489	431	141,471
コア資本に算入される一般貸倒引当金	2,680	△ 486	△ 685	3,166
コア資本に算入される土地再評価差額	93	-	△ 99	93
負債性資本調達手段等	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目	5,201	50	20	5,151
自己資本の額	140,532	952	△ 373	139,580
リスク・アセット等 …(A)	1,402,635	42,066	59,683	1,360,569
(参考)所要自己資本額 …(A×4%)	56,105	1,683	2,387	54,422

【連結】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	[速報値]	2023年3月末比		
自己資本比率(連結)	10.46	△ 0.27	△ 0.48	10.73
コア資本に係る基礎項目	154,547	568	△ 579	153,979
普通株式に係る株主資本	150,727	1,001	450	149,726
コア資本に算入される その他の包括利益累計額	961	△ 80	△ 267	1,041
コア資本に算入される一般貸倒引当金	2,747	△ 353	△ 646	3,100
コア資本に算入される土地再評価差額	93	-	△ 99	93
コア資本に算入される非支配株主持分	17	△ 0	△ 17	17
負債性資本調達手段等	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目	6,187	△ 34	△ 255	6,221
自己資本の額	148,359	601	△ 325	147,758
リスク・アセット等 …(A)	1,417,305	41,281	59,323	1,376,024
(参考)所要自己資本額 …(A×4%)	56,692	1,652	2,373	55,040

9. 退職給付費用【単体】

(単位:百万円)

		2023年9月期		2022年9月期
			前年同期比	
退職給付費用	(A+B-C+D+E)	△ 168	△ 6	△ 162
勤務費用	(A)	160	△ 21	181
利息費用	(B)	32	12	20
期待運用収益(△)	(C)	246	△ 8	254
過去勤務費用処理額	(D)	-	-	-
数理計算上の差異処理額	(E)	△ 115	△ 5	△ 110

(注) 決算説明資料「Ⅱ 2024年3月期 第2四半期決算の計数 1.損益の状況」における退職給付費用の計上は次のとおりです。

「勤務費用(A) + 利息費用(B) - 期待運用収益(C)」は、「人件費」に計上。

「過去勤務費用処理額(D) + 数理計算上の差異処理額(E)」は、「臨時損益」に計上。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

2022年3月31日に施行された銀行法施行規則等の改正に伴い、リスク管理債権の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律において開示が求められている「再生法開示債権」の区分等に合わせております。

[部分直接償却実施の有無]

当行では部分直接償却は実施しておりません。

[未収利息不計上基準]

貸出金の未収利息は、資産の自己査定に基づく基準により計上しております。

【単体】

(単位:百万円)

		2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
			2023年3月末比	2022年9月末比		
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,745	1,119	1,070	2,626	2,675
	危険債権	11,087	△ 434	40	11,521	11,047
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	7,012	△ 1,001	△ 468	8,013	7,480
	合計	21,845	△ 316	643	22,161	21,202
正常債権		1,895,818	80,960	152,836	1,814,858	1,742,982
総与信残高		1,917,663	80,643	153,479	1,837,020	1,764,184

(単位:%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.19	0.05	0.04	0.14	0.15
	危険債権	0.57	△ 0.05	△ 0.05	0.62	0.62
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	0.36	△ 0.07	△ 0.06	0.43	0.42
	合計	1.13	△ 0.07	△ 0.07	1.20	1.20

【連結】

(単位:百万円)

		2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
			2023年3月末比	2022年9月末比		
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,067	1,120	882	2,947	3,185
	危険債権	11,103	△ 435	39	11,538	11,064
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	7,012	△ 1,001	△ 468	8,013	7,480
	合計	22,184	△ 315	453	22,499	21,731
正常債権		1,888,030	80,054	152,613	1,807,976	1,735,417
総与信残高		1,910,214	79,739	153,065	1,830,475	1,757,149

(単位:%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.21	0.05	0.03	0.16	0.18
	危険債権	0.58	△ 0.05	△ 0.04	0.63	0.62
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	0.36	△ 0.07	△ 0.06	0.43	0.42
	合計	1.16	△ 0.06	△ 0.07	1.22	1.23

2. 貸倒引当金の状況

(1) 償却・引当基準

① 一般貸倒引当金

債務者区分		引当基準
正常先債権		過去5算定期間の貸倒実績率に基づき、今後1年間における予想損失額を算出し、一般貸倒引当金を計上。
要注意先債権	要管理先以外の 要注意先債権	過去5算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間における予想損失額を算出し、一般貸倒引当金を計上。
	要管理先債権	

② 個別貸倒引当金

債務者区分	償却・引当基準
破綻懸念先債権	ア. 一定額以上の先については、担保・保証等で保全されていない部分から合理的に見積もられたキャッシュ・フローにより回収可能な部分を除いた残額を、予想損失額として個別貸倒引当金に繰入。 イ. 上記以外の先については、担保・保証等で保全されていない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失率を乗じた額を個別貸倒引当金に繰入。
実質破綻先債権	担保・保証等で保全されていない部分に対し、100%を個別貸倒引当金に繰入もしくは直接償却を実施。
破綻先債権	

(2) 貸倒引当金残高

【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	7,826	△ 15	101	7,841	7,725
一般貸倒引当金	2,574	△ 481	△ 682	3,055	3,256
個別貸倒引当金	5,252	467	783	4,785	4,469
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

【連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	8,715	72	7	8,643	8,708
一般貸倒引当金	2,641	△ 348	△ 643	2,989	3,284
個別貸倒引当金	6,073	419	649	5,654	5,424
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,745	1,119	2,626	2,675
危険債権	11,087	△ 434	11,521	11,047
要管理債権	7,012	△ 1,001	8,013	7,480
小計(A)	21,845	△ 316	22,161	21,202
正常債権(B)	1,895,818	80,960	1,814,858	1,742,982
総与信額(C=A+B)	1,917,663	80,643	1,837,020	1,764,184
総与信額に対する比率(A/C)	1.13	△ 0.07	1.20	1.20

【連結】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,067	1,120	2,947	3,185
危険債権	11,103	△ 435	11,538	11,064
要管理債権	7,012	△ 1,001	8,013	7,480
小計(A)	22,184	△ 315	22,499	21,731
正常債権(B)	1,888,030	80,054	1,807,976	1,735,417
総与信額(C=A+B)	1,910,214	79,739	1,830,475	1,757,149
総与信額に対する比率(A/C)	1.16	△ 0.06	1.22	1.23

4. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
金融再生法開示債権額(A)	21,845	△ 316	22,161	21,202
保全額(B)	17,785	84	17,701	16,771
担保保証等	12,159	△ 459	12,618	11,961
貸倒引当金	5,626	543	5,083	4,809
保全率(B/A)	81.41	1.54	79.87	79.10

(参考)金融再生法開示債権の保全内訳(2023年9月末)【単体】

(単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)		保全率 (B)/(A)
		担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,745	3,745	1,536	100.00
危険債権	11,087	6,832	3,716	95.13
要管理債権	7,012	3,117	373	49.78
合計	21,845	12,159	5,626	81.41

(参考) 自己査定と開示債権との比較

【単体】

(単位:百万円)

自己査定		銀行法開示債権	金融再生法開示債権
破綻先 2,009	(貸出金) 1,956 <small>(貸出金以外) 53</small>	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,745	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,745
実質破綻先 1,736	(貸出金) 1,728 <small>(貸出金以外) 7</small>		
破綻懸念先 11,087	(貸出金) 11,087 <small>(貸出金以外) -</small>	危険債権 11,087	危険債権 11,087
要注意先 47,639	要管理先 10,383  その他要注意先 37,255	<small>三月以上延滞債権 -</small>	要管理債権 7,012
		貸出条件緩和債権 7,012	
正常先 1,855,191			
		リスク管理債権計 21,845	再生法開示債権計 21,845
うち貸出金 1,881,856			
総与信残 1,917,663		リスク管理債権比率 1.13%	再生法開示債権比率 1.13%

(注)1. 単位未満を切捨てて表示しております。

2. 銀行法開示債権および金融再生法開示債権は、貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、仮払金等を対象としております。

5. 業種別貸出金状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	1,881,856	80,663	153,953	1,801,193
製造業	154,678	8,052	7,056	146,626
農業・林業	5,314	△ 316	△ 339	5,630
漁業	17	△ 1	△ 13	18
鉱業・採石業・砂利採取業	333	56	99	277
建設業	53,717	508	△ 136	53,209
電気・ガス・熱供給・水道業	80,685	2,106	3,352	78,579
情報通信業	4,730	△ 320	8	5,050
運輸業・郵便業	19,431	△ 334	△ 310	19,765
卸売業・小売業	127,795	2,169	2,910	125,626
金融業・保険業	120,653	17,261	22,967	103,392
不動産業・物品賃貸業	236,077	10,462	18,867	225,615
各種サービス業	96,633	△ 2,515	△ 1,926	99,148
国・地方公共団体	377,046	35,122	90,686	341,924
その他	604,734	8,410	10,730	596,324

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	21,845	△ 316	643	22,161
製造業	4,523	324	972	4,199
農業・林業	1,625	36	54	1,589
漁業	-	-	-	-
鉱業・採石業・砂利採取業	-	-	-	-
建設業	1,189	△ 38	△ 237	1,227
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
情報通信業	33	△ 5	△ 4	38
運輸業・郵便業	264	△ 27	△ 29	291
卸売業・小売業	5,345	114	139	5,231
金融業・保険業	26	△ 0	△ 0	26
不動産業・物品賃貸業	528	△ 190	△ 313	718
各種サービス業	6,736	△ 398	206	7,134
国・地方公共団体	-	-	-	-
その他	1,572	△ 132	△ 144	1,704